

# 2018 年度事業報告書

◎はじめに

「人々を幸せにする仕組みを共感力と創造力で構築する」ミッションの下、ボランティアニーズのマッチング、独身者の交流促進「おひとり様会」運営、そして、孤独死防止の三事業を今年度も実施しました。

東京にも拠点ができることで、全国規模のマスコミで取り上げられたり、本州の自治体や財団から視察を受けたりする機会が増えました。手掛ける社会的課題に対する関心の高さを感じながら、無事に一年、事業を遂行できたことを有難く思います。

## 1. ボランティアニーズマッチング

### A. 月刊ボラナビ

- ・ 札幌市内近郊の市民団体や障がいのある個人のボランティア募集情報を掲載した無料誌です。4月号～3月号(236-248号)を発行しました。毎月の部数は15,000部でした。無料掲載したボランティア情報は20(前年比7減)、有料掲載したNPO情報は35(前年比4増)でした。紙面構成は、無料ボランティア・イベント情報、有料情報(NPO/一般社団・組合・学校法人等の非営利法人/企業・行政)、NPOの法務と税務の疑問に専門家が答える「NPOの?(ハテナ)」です。
- ・ 2018年4月から、発行経費節減を目的に、ページ数を4から2に減らしました
- ・ 今年度は発行に対し、さぽーとほっと基金創建まちづくり助成をいただきました。主に札幌市内の市民団体250に月刊ボラナビを紹介し、情報提供を求めるメールを送りました。

### B. ボラナビ・サーチなど(インターネット広報)

- ・ 検索サイト「ボラナビ・サーチ」と、メール通知機能「ボラナビ・アラート」を備えた北海道のボランティア総合サイトです。検索語句「北海道 ボランティア」では、マイクロソフトBINGで6位でしたが、グーグル、ヤフーでは10位以下となり順位が下がりました。アクセスは、月間PV11万(6月)～20万(4月)を推移しました。サーチは3月末時点で3454件(昨年3226から228件増加)登録されており、弊社のサイトで最もアクセスを集めています。アラートの登録数は286(新規登録10件、昨年比18減)です。
- ・ 2018年6月6日生活情報誌オントナ「勇気を出せば世界が広がる～はじめませんか?ボランティア」でサーチが紹介されました。

### C. 市民活動団体支援

- ・ セルフヘルプの輪は、北海道で活動する自助グループのリンク集です。3月末で67団体を掲載しています(今年度の新規登録団体は1団体)。

- ・出張芸は、福祉施設を芸でボランティアとして慰問する個人や団体のコーナーです。3月末で46人・団体を掲載しています(今年度の新規登録は4団体)。
- ・北海道お茶の間めぐりは、地域の居場所づくりの取り組みを特集するコーナーです。札幌市社会福祉協議会さまの協力により、およそ700件の情報を登録しています。

## 2. お独り様会

### A. 概要

- ・20歳以上の独身者を対象にした会員制事業で、独身者の孤立防止と課題解決を目的としています。毎月の会報誌「しゃぼん玉ノート」で会員さまの経験や想いを共有し、直接会員さま同士がお会いできる交流会やオフ会を企画しています。2011年にスタートしました。
- ・お独り様会の会員さま数は、今年度スタート時は247人(北海道197人、東京50人)、年度末は227人(北海道181人、東京46人)でした。
- ・オフ会と交流会を124回(北海道85回、東京39回)開催し、参加はのべ1655人(北海道1194人、東京461人)でした。これにより、初年2011～2018年度累計で、オフ会と交流会開催数686回 参加者9,187人となりました。
- ・交流会受付時に「話題メモ」を配布し、会話のきっかけとさせていただいています。
- ・会員様を対象に「お独り様アンケート」を実施し、88人から回答を得ました。

### B. マスコミ掲載や視察受入

- ・2018年4月21日東京新聞朝刊「『お独り様』つながろう」
- ・2018年10月WEB上 mybest「東京都内のシニアサークルおすすめ人気ランキング10選」で3位となりました。
- ・2018年12月14日フジテレビ「ノンストップ！」(全国放送)
- ・2019年1月 栃木県宇都宮市政策審議室より、単身世帯が増加する日本における先進事例としてヒアリングがありました。年度末の報告書に掲載されるそうです。

### C. 北海道お独り様会

- ・会員様が交流する交流会やオフ会を85回(事務局72回、会員様有志13回)実施しました。
- ・会員様同士の個別交流をサポートする「転送サービス」の総利用数は20でした。
- ・札幌市の後援をいただき、広報活動の幅が広まりました。
- ・5月よりアラカン交流会と2345交流会を同日開催としました。
- ・9月よりお独り様会北海道公式LINEグループを設置しました。

### D. 東京お独り様会

- ・会員様が交流する交流会やオフ会を39回(事務局38回、会員様有志1回)実施しました。
- ・会員様同士の個別交流をサポートする「転送サービス」の総利用数は12でした。

- ・ 9月よりおひとり様会東京公式 LINE グループを設置しました。
- ・ 10月よりアラカン交流会と 2345 交流会を同日開催としました。

### 3. 孤独死防止サービス事業

- ・ 孤独死防止サービスは、週に一度、希望者に弊社の無人電話に連絡をしてもらい、その着信記録をメールで確認します（NTT 東日本のひかり電話「着信お知らせメール」を利用）。利用者と連絡がつかなかった際は、各利用者が事前に登録する、別居の家族や大家等、緊急連絡先者に弊社から連絡します。利用者に対する実際の安否確認行動は、各利用者の緊急連絡先者が行なうため、札幌市に所在する弊社が全国の方を対象にサービス提供できる仕組みです。
- ・ 2018 年度も昨年度に引き続き年賀寄附金助成を受けて事業を実施しました。登録者は期末時点で 18 人(昨年度比+7 人)でした。
- ・ プロの漫画家たなかしんこさまのマンガによる当サービス紹介を行いました。



- ・ 利用者様と緊急連絡先者様アンケートを実施しました。孤独死防止サービスの利用により、孤独死に対する不安度が、利用前は 7 割が「不安度が高い」と答えたのに対して、利用後は 7 割が「不安度が低い」と回答されました。<https://stopkodokushi.info/voice>
- ・ マスコミ報道  
2018 年 4 月 19 日 HTB(北海道テレビ) 特集「増える孤立した高齢者 孤立死防ぐ対策は」

以上